鳥取県の地震

２０２４年（令和６年）９月
鳥 取 地 方 気 象 台

目　　次

（１） 鳥取県とその周辺の地震活動
震央分布図及び断面図、概況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
震源リスト（M2.0 以上） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（２） 鳥取県内で震度１以上を観測した地震 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
（３） 地震・津波の知識
11 月 5 日は「津波防災の日」「世界津波の日」 ・・・・・・・・・ 2

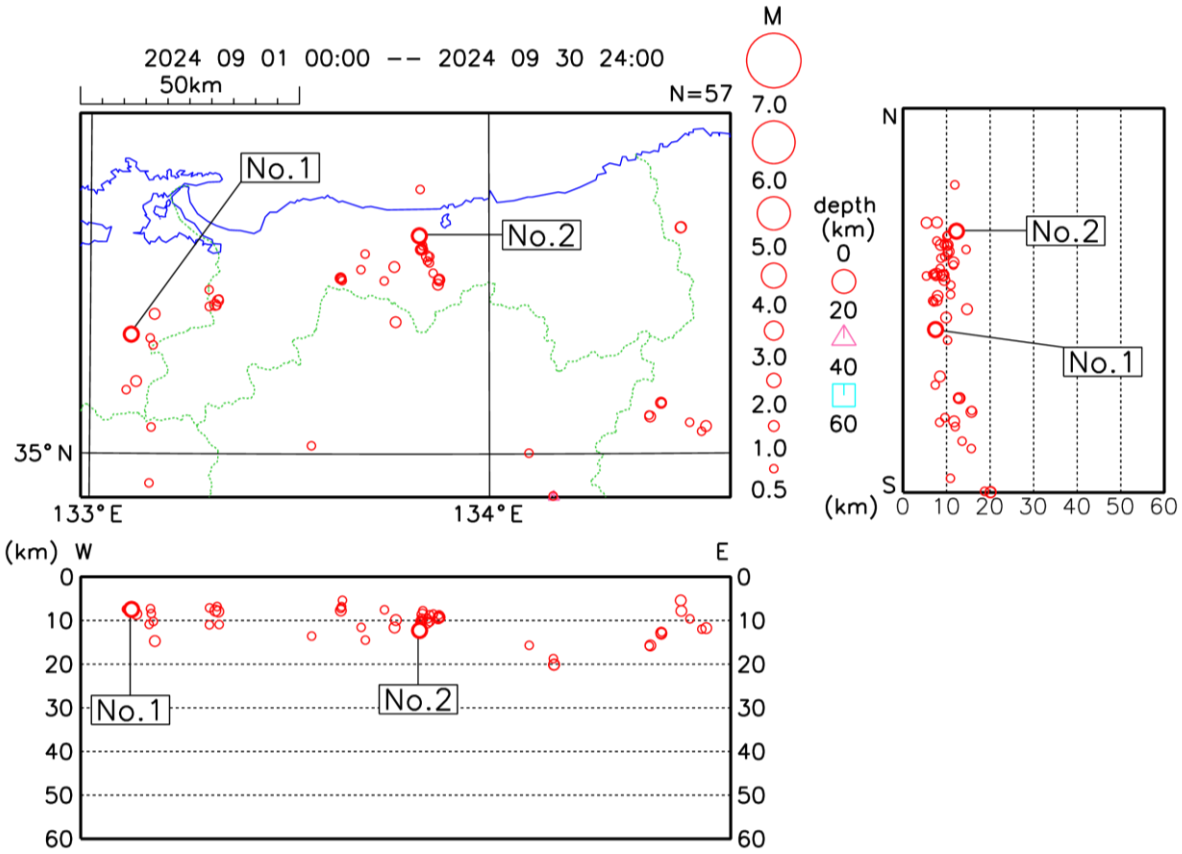
・　本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。
　また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

・　本資料の地震の震源要素、震度データ及び発震機構解等は再調査された後、修正されることがある。

＊　広域の地震については、大阪管区気象台作成の「大阪管内地震活動図」をご覧ください。
大阪管内地震活動図ＵＲＬ　https://www.jma-net.go.jp/osaka/jishinkazan/kanindex.html

（１）鳥取県とその周辺の地震活動

［震央分布図・断面図］



［概　況］

2024 年９月に鳥取県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震はありませんでした（前月は３回）。

上記震央分布図内において、M2.0 以上の地震は２回（前月は１回）でした（番号は震源リストに対応）。

［震源リスト（震央分布図内のM2.0 以上の震源リスト）］

No.	発震時（年 月 日 時 分）	震央地名	北緯	東経	深さ（km）	マグニチュード	最大震度
1	2024 年 09 月 15 日 11 時 19 分	島根県東部	35゜14.6’N	133゜6.1’E	7	2.0	－
2	2024 年 09 月 25 日 22 時 15 分	鳥取県中部	35゜26.8’N	133゜49.4’E	12	2.0	－

（２）鳥取県内で震度１以上を観測した地震

2024 年９月に鳥取県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震はありませんでした。

（３）地震・津波の知識

11 月５日は「津波防災の日」「世界津波の日」

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震では、津波により多くの人命が失われました。これを受けて、津波から国民の生命を守ることを目的に制定された「津波対策の推進に関する法律」により、11 月５日が「津波防災の日」と定められました。さらに、2015 年の国連総会で日本をはじめ世界 142 か国が共同提案し、同日が「世界津波の日」と制定されました。

11 月５日は、「稲むらの火」※のモデルとなった安政南海地震（M8.4）が発生した日です。この日は、津波対策について国民の理解と関心を高めるため、全国各地で防災訓練やシンポジウム等の開催が予定されています。

地震や津波はいつどこで発生するか分かりません。11 月５日は、地震や津波から命を守るための防災について改めて考え、行動する日としましょう。

※「稲むらの火」

安政元年 11 月５日（1854 年 12 月 24 日）、安政南海地震（M8.4）で紀伊国（現在の和歌山県）を津波が襲った際に、稲むら（稲束を積み重ねたもの）に火を付けて逃げ道を示し、暗闇の中で逃げ遅れていた人たちを高台に避難させて命を救った濱口梧陵の逸話。津波の防災教材として広く使用されている。

〇令和６年 11 月５日に緊急地震速報の訓練を行います

地震による揺れから身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です。 気象庁および関係機関等では、11 月５日（火）に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでのごく短時間に、慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには、訓練を通して事前に準備しておくことが重要です。防災訓練の始まりの合図など、いろいろな機会を捉え緊急地震速報訓練を併せて行うと効果的です。

https://www.data.jma.go.jp/eew/data/nc/kunren/2024/kunren.html

○　リーフレット「津波から命を守るために」（2024 年発行）
子どもたち自らが命を守る行動を取れるよう、学校や家族で話し合ってみてはいかがでしょうか。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunami201501/index.html

リーフレット
「津波から命を守るために」

○　リーフレット「津波防災」（2023 年発行）
津波が発生したときに気象庁が発表する情報や避難について解説しています。防災訓練やイベント等でご活用いただけます。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/books/tsunamibosai/index.html

リーフレット「津波防災」

○　津波防災の日についてもっと詳しく
→「津波防災」内閣府ホームページ

https://www.bousai.go.jp/jishin/tsunami/tsunamibousai/tsunamibousaiday.html

○　稲むらの火についてもっと詳しく
→「資料室【稲むらの火】」稲むらの火の館ホームページ

https://www.town.hirogawa.wakayama.jp/inamuranohi/siryo_inamura.html

そのほかの地震活動の詳細については、気象庁ホームページまたは『令和６年９月地震・火山月報（防災編）』をご覧ください。

ＵＲＬ　https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/gaikyo/

問い合わせ先：鳥取地方気象台
TEL：０８５７－２９－１３１３